

# 第40回番組審議会の審議結果について

1. 開催年月日 平成28年7月15日（金）11時～

2. 開催場所 （株）ケーブルメディア四国 会議室

3. 出席委員 （6名 出席）

吉田 完爾 委員長  
加藤 昭彦 副委員長  
四宮 徹  
灘波 順一  
北川 つき子  
長谷 有美

4. 会社側出席者 杉本 耕治 （取締役社長）  
大通 孝志 （放送部長）  
田中江里子 （放送部編成制作課長）  
天雲 光紀 （放送部編成制作課課長）  
田畑 勝啓 （放送部編成制作課主任）

## 5. 審議結果

議案の自主制作番組(別紙①,②)について担当ディレクター等より番組制作の意図などを説明した後、DVDを視聴した。これに対し、各委員から次のような意見が出された。

### 【旧高松（ふるたかまつ）城まつり完全制覇!!】

- ・地域内交流の良さが伝わってくる番組。
- ・開催イベントのスタンプラリーをきちんと紹介することで、古高松地区の歴史などが良く分かる内容になっていた。
- ・方言でリポートしていて親しみが持てたり、リポーターのコメントにテロップで突っ込むなどの工夫があり楽しめた。
- ・様々な催しをしていることは良く分かったが、インパクトに欠ける点があったので番組の構成に工夫が欲しい。
- ・次回開催日や駐車場の有無などのインフォメーションをしっかり行い、来場者の増加につながるPRがあれば良かった。
- ・事前準備の様子などを織り交ぜ、裏方の苦労話などを挿入するともっと良かったのではないかな。
- ・今後も、伝承的な地域の祭りや今回のような現代的な地域のイベントなどを織り交ぜた番組編成を期待している。

### 【全員野球で掴み取った夢舞台～さらなる高みへ～】

- ・各局が同じような番組を制作する中、差別化が難しかったと思うが、しっかり取材されており良い番組だった。
- ・監督の指導方針、人柄が良く捉えられており、チームが一丸となって勝利を掴んでいく様子が感動的だった。
- ・カメラワークが他局に負けないくらい素晴らしかった。
- ・地元の子供たちが集まって強いチームを作っている、地元ならではの強さに焦点を当ててもよかったのではないかな。
- ・OBや外部の方など、高校野球に詳しい方の解説が入った方が説得力が増すと思う。
- ・生徒一人一人をもう少し紹介して欲しかった。

### 【総括】

- ・両番組とも、企画・主旨・内容について良い番組である。
- ・今後も、ケーブルテレビならではの良さを出して、地元の人々の関心を高めるような番組作りをして欲しい。
- ・今回の番組に限らず、PR不足を感じる。SNSの活用など視聴者が受動的にコミュニティ番組の情報を得られる仕組み作りが望まれる。

## 議案 自主制作番組

番組タイトル	旧高松（ふるたかまつ）城まつり完全制覇!!
放送期間・番組尺	平成27年12月21日～12月31日・59分
番組コンセプト	<p>高松市内各地域で行われている夏祭りや秋祭りは、その地域のコミュニティ協議会が主となり、地域の方の手作りで運営されているものがほとんどである。</p> <p>地域の力で作りあげた「祭り」という一大イベントをとりあげ、ステージイベントや屋台、会場の様子を放送した。</p> <p>その地域に住む人には友人、知人、親戚、孫などを映像で映し出し、地域外の人には、広くそのイベントや楽しさを知ってもらうことで、お出かけ先の候補とするために企画した。</p> <p>今回は、以前より依頼のあった古高松地区の旧高松城まつりを題材とした。</p>
番組内容	事前の総会やコミュニティ協議会会長、まつり実行委員長のインタビューを交えつつ、ステージイベント、PTAの屋台やゲームなどを時間の許す限り全編放送。
出演者	旧高松城まつりの参加者
プロモーション	ホームページ・チャンネルガイド・コミュニティセンターへのチラシ配布
今後の動き	<p>次年度以降も、取材先を選定し地域のイベントをなるべく全編収録し放送する。</p> <p>候補としては、12月に行われる十河地区の「5万個のドミノ」を取材するべく交渉中。</p>

## 議案 自主制作番組

番組タイトル	全員野球で掴み取った夢舞台～さらなる高みへ～
放送期間・番組尺	平成28年度3月14日～20日・29分
番組コンセプト	当社では、高校野球をキラーコンテンツとして位置付けており、夏の選手権大会等の試合の中継や大会に向けた応援番組を制作している。 平成28年春の選抜大会には、香川県から2校が出場することが決定し、野球王国香川の復活を願い、少しでも選手や関係者の励みになればと、選抜大会へ向けて応援番組を制作した。
番組内容	昨年の11月に行われた高校野球明治神宮大会 決勝で、敦賀気比高校を下し、香川県勢として初の優勝を飾った高松商業高校野球部。 秋の県大会で敗れたチームがなぜ「日本一」になれたのか、番組では、その強さの秘密を紐解いていく。 就任わずか2年で全国優勝に導いた長尾監督のインタビューを軸に、選手達の成長の様子や春のセンバツ大会に向けた主力メンバーの意気込みなども紹介する。
出演者	高松商業高校野球部の関係者
プロモーション	ホームページ・チャンネルガイド
今後の動き	今後も全国の舞台で活躍する子供たちを対象とした番組を制作し、地元の放送局の使命として引き続き応援していきたい。